

05.

電気自動車の未来は？

電気自動車の未来はどうなるのでしょうか。
今ままで普及するのかな？
いつ頃買い換えるのが良いんだろう？

電池を減らして軽くする
といいのかな？

値段が安いのはいいけど、
遠くには行けないよ

反対に、電池を増やして
長距離走れるようにした
らどう？

値段が高いし、重くなるとエネ
ルギーがたくさん必要だよ！

急速充電スタンドを
増やすといいのかな？

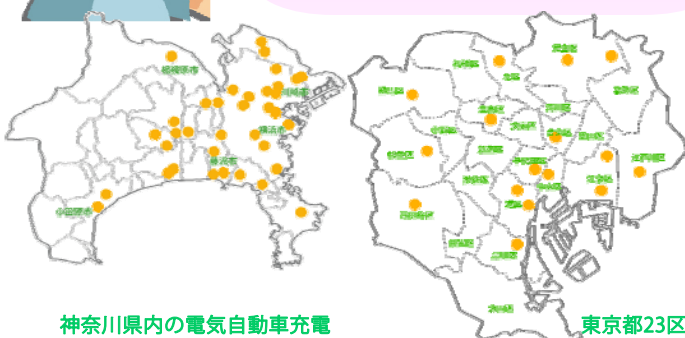
電池が足りなくなっても安心だね。
でも、設置費用が高い割りに、
実際にはあまり使われていないん
だって。

補助金を増やすといいのかな？

補助金にも限度があるんじゃない
かな。それでもまだハイブ
リッド車よりも価格が高いしね。

自動車の使い方を見直したら？

いつも車に頼るんじゃなくて、
遠くに行くときは鉄道等に乗り
換えるとか、工夫すればいいか
もね。



神奈川県内の電気自動車充電
スタンドマップ

東京都23区内の電気自動車
充電スタンドマップ

平成22年度 クリーンエネルギー自動車等導入費補助事業

EV補助対象車両

EVは100%のエコカー減税が適用されるため、2011年度まで自動車重量税、自動車取得税は免税、自動車税は購入翌年度に50%軽減される。

三菱 i-MiEV (アイミーブ)	補助金 上限-114万円	284万円
日産 LEAF (リーフ)	補助金 上限-77万円	299万円

急速充電器

平成22年度 経産省主導の「平成22年度 クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金」の一環で、電気自動車用の急速充電器を新たに設置する際、補助金の交付を受けることができる。

対象者は、地方公共団体やリース会社などの法人、個人。
補助金額は、充電器の基準額の1/2、もしくは本体価格の1/2のうち、金額の低い方が採用される。

<自治体補助金>

例えば、東京都「平成22年度 急速充電設備補助金」

東京都内に急速充電設備を設置する事業者が対象。ただし、その設備利用について、5年間以上無料開放することが条件。

補助金額は、急速充電器本体価格から、国の補助相当額を差し引いた金額の1/2。上限額は87万5千円。国の補助金制度を利用しない場合も、その補助相当額が控除される。補助予定台数は33台で、受付は先着順。

申請期間：～平成23年2月14日

2014年度までに県内で3000台のEV導入を目指す神奈川県は、国の補助金の半分以上を補助するほか、目標年度内にEVを購入すれば登録後5年間の自動車税を免除。県内の有料道路や駐車場の割引なども実施している

